

令和4年度

事業報告書

特定非営利活動法人 富士山世界遺産国民会議

1 事業の成果

世界文化遺産富士山の保全とその普遍的価値の未来への継承のため、「富士の国づくりキッズ・スタディ・プログラム」の普及促進、「富士山書き初め」コンテストの主催、富士山の魅力の情報発信など幅広いPR・啓発活動を展開した。富士山の保全に資する活動として「ふじさんゼロゴミアクション」を推進して富士山周辺の清掃とゴミを減らす啓蒙活動に取り組んだ。「富士山ロングトレイル」構想を推進して、富士山の自然資源と文化的価値の保全と有効活用に実現に取り組んだ。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 27,003 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
世界遺産富士山の保全に向けた諸活動の推進事業	ホームページ、フェイスブック、ツイッターでタイムリーな富士山関連情報の発信を実施した。	通年	全国	10人	HPアクセス者、SNSフォロワー及び一般	2万人	9,000
	「富士の国づくりキッズ・スタディ・プログラム」WEB配布教材の普及活動を実施した。	通年	山梨・静岡両県を中心に全国	10人	児童・生徒・教育関係者	25万人	4,500
	若年層への啓発活動強化のため、5回目となる「富士山書き初め」コンテストを実施した。	1～2月	全国	10人	全国の小中学生、高校生	2万人	5,000
	「ふじさんゼロゴミアクション」の清掃活動とPRを推進した。	通年	山梨・静岡両県を中心に全国	10人	富士山周辺住民、イベント参加者及び一般	5万人	4,003
	「富士山ロングトレイル」構想で富士山の多様な楽しみ方の提案と保全活動を推進した。	通年	山梨・静岡両県を中心に全国	10人	全国の登山者・ハイカー	650万人	2,500
世界遺産富士山の保全に向けた基金運営事業	富嶽三十六プロジェクトの推進や協力企業の開拓により、富士山基金への寄付増大を図った。	通年	全国	8人	協力企業、HPアクセス者	1万人	2,000

令和4年度 活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人富士山世界遺産国民会議

（単位：円）

科	目	金額	小計・合計
【A】 経常収益			
1 受取会費			210,000
正会員受取会費	210,000		
賛助会員受取会費			
2 受取寄附金			33,348,621
一般寄附金	23,800,000		
基金寄附金	9,548,621		
3 受取助成金等			0
4 事業収益			0
5 その他の収益			1,491,008
実費弁償金収入	1,490,720		
雑収益	156		
受取利息	132		
経常収益計			35,049,629
【B】 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			2,251,937
派遣職員費	2,251,937		
(2) その他経費			24,751,468
PR活動費	5,907,179		
研究費	127,910		
IT関連費	1,771,500		
会議費	67,674		
通信費	273,194		
荷造運賃	62,854		
接待交際費	32,830		
旅費交通費	911,920		
消耗品費	100,380		
印刷費	293,158		
地代家賃	2,777,097		
リース料	52,856		
業務委託費	12,372,916		
事業費計			27,003,405
2 管理費			
(1) 人件費			599,602
派遣職員費	562,985		
法定福利費	36,617		
(2) その他経費			2,178,075
福利厚生費	11,420		
通信費	133,021		
業務委託費	560,000		
消耗品費	123,109		
備品費	22,110		
新聞図書費	124,108		
修繕費	31,350		
地代家賃	694,276		
租税公課	500		
リース料	13,212		
支払手数料	88,313		
会議費	116,034		
保守料	45,320		
減価償却費	215,302		
管理費計			2,777,677
経常費用計			29,781,082
当期経常増減額【A】－【B】・・・①			5,268,547
【C】 経常外収益			
経常外収益計			0
【D】 経常外費用			
経常外費用計			0
当期経常外増減額【C】－【D】・・・②			0
税引前当期正味財産増減額①+②・・・③			5,268,547
法人税、住民税及び事業税・・・④			
前期繰越正味財産額・・・⑤			15,234,967
次期繰越正味財産額③－④+⑤			20,503,514

令和4年度 貸借対照表

特定非営利活動法人富士山世界遺産国民会議

(単位：円)

科	目	金 額	小計・合計
【A】	資 産 の 部		
1	流動資産		
	現金預金	9,039,520	
	前払費用	347,116	
	流動資産合計・・・①		9,386,636
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		537,095
	器具什器	537,095	
	(2)無形固定資産		0
	(3)投資その他の資産		10,862,576
	敷金	1,200,000	
	富士山基金特定預金	9,662,576	
	固定資産合計・・・②		11,399,671
【A】	資 産 合 計 ①+②		20,786,307
【B-1】	負 債 の 部		
1	流動負債		
	未払金	282,793	
	流動負債合計・・・③		282,793
2	固定負債		
	固定負債合計・・・④		0
	負 債 合 計 ③+④		282,793
【B-2】	正 味 財 産 の 部		
	前期繰越正味財産額	15,234,967	
	当期正味財産増減額	5,268,547	
	正 味 財 産 合 計		20,503,514
【B】	負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 【B-1】+【B-2】		20,786,307

令和4年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人 富士山世界遺産国民会議

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日/2011年11月20日一部改正/NPO法人会計基準協議会)によっている。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価は最終仕入原価法によるが、重要性の乏しいものは評価していない。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
建物付属設備及び什器備品の減価償却は定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
引当金計上の必要性がないため、計上していない。
- (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
施設の提供等の物的サービスを受けた場合には活動計算書に計上する。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	富士山 世界遺産事業	事業	事業	事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費	210,000				210,000	0	210,000
2. 受取寄附金	33,348,621				33,348,621	0	33,348,621
3. その他収益	1,491,008				1,491,008	0	1,491,008
経常収益計	35,049,629				35,049,629	0	35,049,629
II 経常費用							
(1) 人件費							
派遣職員費	2,251,937				2,251,937	562,985	2,814,922
法定福利費	0				0	36,617	36,617
人件費計	2,251,937				2,251,937	599,602	2,851,539
(2) その他経費							
P R活動費	5,907,179				5,907,179	0	5,907,179
研究費	127,910				127,910	0	127,910
I T関連費	1,771,500				1,771,500	0	1,771,500
福利厚生費	0				0	11,420	11,420
会議費	67,674				67,674	116,034	183,708
通信費	273,194				273,194	133,021	406,215
荷造運賃	62,854				62,854	0	62,854
接待交際費	32,830				32,830	0	32,830
旅費交通費	911,920				911,920	0	911,920
消耗品費	100,380				100,380	123,109	223,489
印刷費	293,158				293,158	0	293,158
地代家賃	2,777,097				2,777,097	694,276	3,471,373
リース料	52,856				52,856	13,212	66,068
業務委託費	12,372,916				12,372,916	560,000	12,932,916
備品費	0				0	22,110	22,110
新聞図書費	0				0	124,108	124,108
修繕費	0				0	31,350	31,350
租税公課	0				0	500	500
支払手数料	0				0	88,313	88,313
保守料	0				0	45,320	45,320
減価償却費	0				0	215,302	215,302
その他経費計	24,751,468				24,751,468	2,178,075	26,929,543
経常費用計	27,003,405				27,003,405	2,777,677	29,781,082
当期経常増減額	8,046,224				8,046,224	-2,777,677	5,268,547

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
該当なし		

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りである。
 当法人の正味財産は15,234,967円であるが、そのうち7,530,308円は、下記のように使途が特定されている。
 したがって使途が制約されていない正味財産は7,704,659円である。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
富士山基金	7,530,308	9,548,681	7,416,413	9,662,576	当期増加額のうち60円は、富士山基金特定預金の受取利息分である。
合計	7,530,308	9,548,681	7,416,413	9,662,576	

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品	1,902,396	150,216		2,052,612	1,515,517	537,095
投資その他の資産						
敷金	1,200,000			1,200,000		1,200,000
富士山基金特定預金	7,530,308	9,548,681	7,416,413	9,662,576		9,662,576
合計	10,632,704	9,698,897	7,416,413	12,915,188	1,515,517	11,399,671

元書類収受日 令和5年3月28日
元書類収受日 令和7年3月3日
追加

6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
該当なし				
合計				

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りである。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取会費	210,000	50,000
受取寄附金	33,348,621	13,500,000
P R活動費	5,907,179	2,695,343
新聞図書費	124,108	119,808
活動計算書計	39,589,908	16,365,151
(貸借対照表)		
貸借対照表計	0	0

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- 事業費と管理費の按分方法
事業費と管理費に共通する経費のうち、派遣職員費、通信費、地代家賃、リース料は従事割合に基づき按分している。
- その他の事業に係る資産の状況
該当なし

元書類収受日 令和5年3月28日
 差替書類収受日 令和7年3月3日

令和4年度 財産目録

特定非営利活動法人富士山世界遺産国民会議

(単位:円)

科	目	金額	小計	合計
【A】資産の部				
1	流動資産			
	現金預金		9,039,520	
	現金	2,248		
	みずほ銀行築地支店普通預金	9,028,922		
	静岡銀行東京営業部普通預金	8,350		
	前払費用		347,116	
	前払家賃	289,644		
	ソリマチ㈱	33,000		
	Zoom	14,689		
	三菱H Cビジネスリース㈱	6,116		
	東京センチュリーリース㈱	3,667		
	流動資産合計・・・①			9,386,636
2	固定資産			
	(1)有形固定資産		537,095	
	什器備品			
	会議室用大テーブル	1		
	シュレッダー	1		
	液晶薄型テレビ	1		
	デスクトップPC	1		
	ノートPC	1		
	デスクトップPC	1		
	レノボPC	65,791		
	ノートPC	55,331		
	電話・LAN工事一式	293,916		
	スマートフォン一式	122,051		
	(2)無形固定資産			
	(3)投資その他の資産		10,862,576	
	敷金			
	法人事務所	1,200,000		
	富士山基金特定預金			
	ゆうちょ銀行	2,299,429		
	静岡銀行東京営業部普通預金	1,598,647		
	みずほ銀行虎ノ門支店普通預金	2,272,631		
	山梨中央銀行東京支店普通預金	3,491,869		
	固定資産合計・・・②			11,399,671
【A】資産合計 ①+②				20,786,307
【B-1】負債の部				
1	流動負債			
	未払金		282,793	
	派遣職員費	221,945		
	通信費	23,503		
	荷造運賃	2,827		
	業務委託費	16,000		
	コピー代	18,518		
	流動負債合計・・・③			282,793
2	固定負債			
	固定負債合計・・・④			
【B-1】負債合計 ③+④				282,793
【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】				20,503,514

令和4年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人富士山世界遺産国民会議

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ☒以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
☒各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ) 氏名		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
1	○理事・監事	アヤキ マサリ		令和4年1月1日 ～ 令和4年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		青柳 正規			
2	○理事・監事	タシ シュウジ		令和4年1月1日 ～ 令和4年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		高階 秀爾			
3	○理事・監事	ノグチ エイチ		令和4年1月1日 ～ 令和4年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		野口 英一			
4	○理事・監事	オスカ ノブアキ		令和4年1月1日 ～ 令和4年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		大須賀 紳晃			
5	○理事・監事	トヤ ノブユキ		令和4年1月1日 ～ 令和4年2月22日	年 月 日 ～ 年 月 日
		遠谷 信幸			
6	○理事・監事	ハシ ノブタカ		令和4年2月23日 ～ 令和4年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		林 信貴			
7	○理事・監事	オダ センコウ		令和4年1月1日 ～ 令和4年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		小田 全宏			
8	○理事・監事	タノ ユリ		令和4年1月1日 ～ 令和4年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		高野 友梨			
9	○理事・監事	ミタ シュウサク		令和4年1月1日 ～ 令和4年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		蓑田 秀策			
10	○理事・監事	ワケバヤシ ヤスヒロ		令和4年1月1日 ～ 令和4年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		分林 保弘			

事業報告用

	役名 どちらかに○	(フリガナ) 氏名		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
11	理事・監事	ニムラ ユキオ 西村 幸夫		令和4年1月1日 ～ 令和4年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
12	理事・監事	カイ カツヒコ 境 克彦		令和4年1月1日 ～ 令和4年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
13	理事・監事	コウダ ヨシタカ 甲田 吉孝		令和4年1月1日 ～ 令和4年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
14	理事・監事	ヤマキ シンヤ 八巻 信也		令和4年1月1日 ～ 令和4年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
15	理事・監事	オオタ タカアキ 太田 孝昭		令和4年1月1日 ～ 令和4年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
16	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
17	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
18	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
19	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人富士山世界遺産国民会議

	氏 名	
1	株式会社アトム 代表取締役社長 青井 茂	
2	キャピタル・アドバイザーズ株式会社 代表取締役社長 青木 巖	
3	山梨日野自動車株式会社 代表取締役社長 飯室 允敬	
4	はごろもフーズ株式会社 代表取締役社長 後藤 佐恵子	
5	株式会社丸久物産 代表取締役 石坂 淳一	
6	株式会社OAG 代表取締役 太田 孝昭	
7	さくら共同法律事務所 所長・弁護士 河合 弘之	
8	SFPホールディングス株式会社 代表取締役社長 佐藤 誠	
9	株式会社シオザワ 代表取締役社長 塩澤 好久	
10	菅原工芸硝子株式会社 代表取締役社長 菅原 裕輔	
11	株式会社電通 代表取締役執行役員 林 信貴	
12	株式会社不二ビューティ 代表取締役会長 高野 友梨	

	氏 名	
13	東日本旅客鉄道株式会社 取締役会長 富田 哲郎	
14	株式会社ケイミックス 代表取締役 橋本 圭史	
15	株式会社藤二誠 代表取締役 小口 浩子	
16	河口湖音楽と森の美術館 代表 平林 良仁	
17	朝霧ハイランド株式会社 代表取締役 馬飼野 公洋	
18	蓑田 秀策	
19	米久株式会社 代表取締役社長 堀内 朗久	
20	株式会社 Virgin group 代表取締役社長 宮澤 伸幸	
21	株式会社静岡茶園 代表取締役社長 望月 英男	
22	株式会社イー・ビー・アイ・マーケティング 代表取締役 山野 由紀	
23	株式会社日本M&Aセンター 取締役会長 分林 保弘	
24		
25		
26		